

<b>交渉情報</b>	<b>NO.44</b>	日本郵便信越支社 郵便・物流オペレーション部
JP労組信越地方本部	2017年11月22日	添付資料:1枚

## ロボットスーツの施行（拡大）について

日本郵便信越支社郵便・物流オペレーション部は、本日（11月22日）「ロボットスーツの施行（拡大）」について地方本部に説明してきました。

標記概要は、本社主導で行っている、郵便内務作業に係る負荷軽減および作業効率化を目的としたロボットスーツの施行については、2016年9月から新仙台局、新岩槻局、東京多摩局および綾瀬局の4局において実施しているところですが、本格導入に向けて、使用者や対象業務等の範囲を拡大する等幅広く検証を行う必要があることから、本社指示により施行局を拡大するというものです。

### 1 実施局等

- (1) 実施局      新潟局
- (2) 配備機器    CYBERDYNE（株）製ロボットスーツ（商品名：HAL）
- (3) 配備台数    5台
- (4) 検証内容
  - ア 腰痛発生頻度
  - イ 作業能率
  - ウ 要員確保の変化

### 2 その他

導入に当たっては、サイバーダイナ社による安全利用者講習を新潟局において、4回実施し、十分な操作説明、安全対策の指導を行い、職場での安全対策に万全を期すとしています。

なお、2018年1～2月において、アンケート・現地確認を行い、配備局拡大の可否を検討するとしています。

また、このロボットスーツを装備すると、4割の重量が軽減されます。

詳細につきましては、支社資料を参照してください。

【労使対応】 情報提供